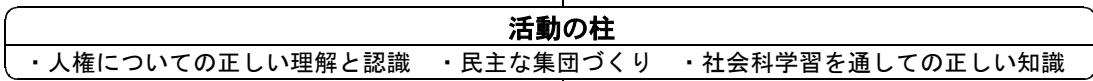
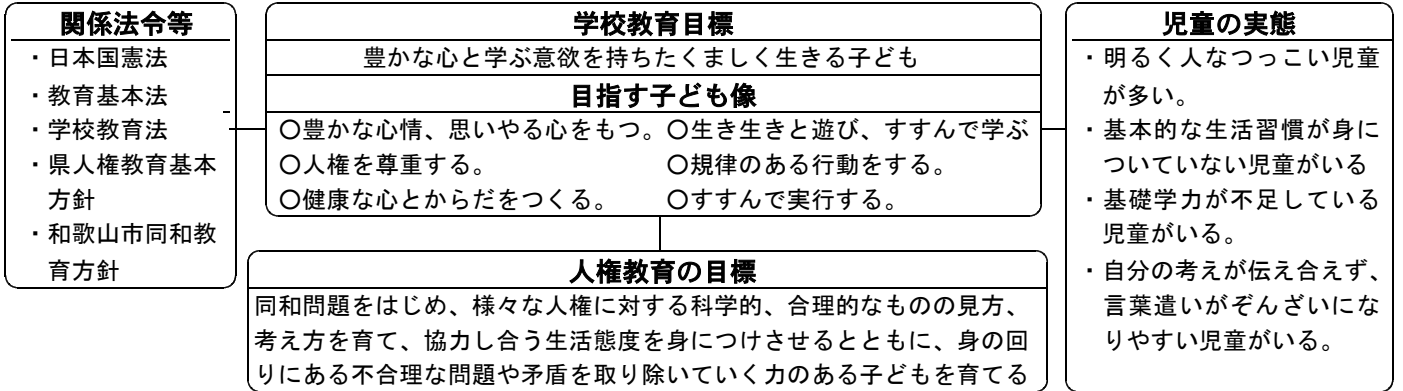


人権教育

(1) 全体計画



集団づくり学年目標・実践目標					
1年	2年	3年	4年	5年	6年
だれとでもなかよくできる子	なかよく助け合う子。	相手のことを考えられる子。	はげまし合い、助け合う子。	認め合い、助け合う子。	身の回りの問題に気づき、解決しようとする子。
・先生や友達の話をしっかり聞く。 ・自分の言いたいことをはっきり言う。 ・仲良く元気に遊ぶ。	・人の話を聞き、自分の考えをはっきり言う。 ・友達のよいところを見つける。 ・みんなで力を合わせて活動する。	・人の話をよく聞き、自分の考えをはっきり言う。 ・人の気持ちになって考え、行動しようとする。 ・みんなで力を合わせて楽しく活動する。	・友達を大切にし、学級のできごとをみんなで考え話し合うことができるようにする。 ・相手の立場を考え、行動しようとする。	・自分を知り、友達を知る。 ・相手の気持ちになって考える。 ・みんなで力を合わせて精一杯に取り組む。	・行動に責任をもち、力を合わせてやり遂げる。 ・自分の考えをはっきりと伝え、ともだちの思いを理解しようとする。

教科等の指導例 伝え合う授業を実践しコミュニケーション能力を高める 国語科 物語文を通して、心情を読み取る。 社会科・生活科 人に優しい社会の実現について考える。 体育科 めあてを持ち、工夫することを通して、仲間と共に学習を楽しむ。 幼保小連携 幼児とのふれ合いを通して、豊かな心と意欲的に活動する態度を育て、人と関わる喜びを味わう。	基礎学力 学年に応じた「つけたい力」を明確にし、主に国語・算数科で児童一人一人の基礎・基本の学力の定着に取り組む。 ○基礎学力向上のための反復練習。 ○発展的な学習。 ○簡単なチェックテスト	生活指導 一人一人の子どもの生活実態を見きわめ、好ましい生活態度や習慣を身につけさせる。 ○子どもの様子について定期的に話し合うほか、必要に応じて話し合う場を設ける。 ○子どもの生活を知る手だてとして生活状況を把握し、その実態から具体的な問題に取り組む	連携 ○学校カウンセラー ○紀ノ川ブロック人権教育研究会 ○育友会 ○学校ボランティア ○地域安全推進委員会 ○見守り隊 ○少年センター ○子ども支援センター
--	--	--	--

教職員の研修

(2) 年間指導計画
《低学年》

	1 学期	2 学期	3 学期
共生	しっぽのないさる (生きる力)	せかいじゅうのこどもたちが (生きる力)	わたしのしごと (道徳)
人権感覚	ふうちゃん (えがお) リリー、ゴー! (生きる力) わたしのからだ (生活科)	せかいのともだち (えがお) こんにちは (えがお)	バキュームカーのおじさん こんなに大きくなったよ (生活科)
コミュニケーション	いいところ みつけ (えがお) かわいそうなぞう (金の星社)	ふたつのバケツ (えがお) おこりじぞう (金の星社)	くまくんは一人ぼっち (えがお)

《中学年》

	1 学期	2 学期	3 学期
共生	時田さんの一日 (えがお) 「女らしさと男らしさ」 について (えがお)	手や指で話します。(えがお) ぼく わたしのからだ (性教育)	インドのお客さん (えがお) わたしのお母さん (えがお)
人権感覚	花さき山 (道徳教材) しごとのにおい (えがお)	子どもの幸せを願って (えがお) 時田さんの一日 (えがお)	ぼくは鼻毛じゃない (道徳教材) お父さんの仕事 (えがお)
コミュニケーション	ひそひそ話 (生きる力) わたしたちの町みんなの町 (社会科教材) へそのお (えがお)	いっぺん どなったるか (えがお) 他校と交流して友達になろう (総合)	ちいちゃんのかげおくり (国語教材) 一つの花 (国語教材)

《高学年》

	1 学期	2 学期	3 学期
共生	女のくせに、男のくせに (人権資料集)	新ちゃんがないた わたしと病気 (えがお)	基本的人権の尊重 (社会)
人権感覚	お父ちゃんに負ける (えがお) 母の仕事 (生きる力)	黒人どれいに自由を (生きる力) 身分制度 (社会)	捨てた金メダル (えがお) 子どもの権利条約 (えがお)
コミュニケーション	ちがうことばんざい (えがお) 友達 (えがお)	だからわるい (えがお)	火垂るの墓 火の海 (えがお)

